

美術科教育法 I

2 units 2nd-year(1st semester)

Mitsuru Hiraki · PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target) 高等学校の学習指導要領美術・工芸を理解して学習指導案を作れる

Outline) この授業は、美術教員の免許取得のための科目である。学習指導要領の高等学校美術科教育について知識を深めるために、高等学校学習指導要領美術・工芸に沿った学習目標を立て、学習指導案を作り、それに従い模擬授業を行い、知識と実践を伴った学習を進めて行く。

Keyword) art, 教育

Relational Lecture) “美術科教育法 II”(0.5)

Notice) 予習や宿題を確実にすること。

Goal) 高等学校学習指導要領美術・工芸を理解し授業案を作る事ができる。

Schedule)

1. 指導案の書き方について
2. 授業実習 1, 指導案の添削「目的について」
3. 指導案の添削「題材設定について」
4. 指導案に沿って授業を行う. 1
5. 指導案に沿って授業を行う. 2
6. 指導案に沿って授業を行う. 3
7. 授業実習 2, 指導案の添削「目的について」
8. 指導案の添削「題材設定について」
9. 指導案の添削「授業の展開について」
10. 指導案の添削「授業の展開について」
11. 指導案に沿って授業を行う. 1
12. 指導案に沿って授業を行う. 2
13. 指導案に沿って授業を行う. 3
14. 指導案に沿って授業を行う. 4
15. 指導案に沿って授業を行う. 5
16. まとめ

Evaluation Criteria) 学習指導案作りの理解を評価として、出席や授業への取り組み姿勢等を併用して行う。

Re-evaluation) 行わない

Textbook) 教科書は、新学習指導要領中学校美術、新学習指導要領高等学校芸術を使用する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218960>

Contact)

⇒ Hiraki (103, +81-88-656-7167, hiraki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月曜日 12時~ 13時)